

東西条地区住民自治協議会だより

『人と歴史と緑が醸す笑顔と交流のまち東西条』

第12号 平成27年 1月25日発行

東西条地区住民自治協議会 事務局 TEL/FAX 082-421-2023

自分たちの地域は、地域の自分たちで守りましょう

東西条地区住民自治協議会 会長 横山 高嶺

東西条住民自治協議会は安全安心な地域をつくるため、防犯・防災部会を中心として「見守りネット」の組織化、「防犯・防災マップ」づくり、また昨年8月の広島市の土石流の災害を教訓として、9月には土砂災害が想定される地域での防災訓練も行いました。地域によって、防災意識の温度差はありますが、いつ起こるかわからない災害に備えて日頃から準備しておくことが大切なことです。

このたび、市からの要請もあり、東西条地区住民自治協議会として自主防災組織を設立することを前提とした活動を前向きに考えることといたしました。特に、大規模災害時における初期段階では行政の支援は期待できません。避難、被害者の救出といった災害直後の活動には、普段からのふれあい、住民活動を通じての人間関係が大事ではないでしょうか。災害時要援護者支援のことも、町内会などで対応していきたいと思います。組織ができてマニュアルをつくって訓練をしておかなければ機能しません。年一回は防災訓練をしましょう。備えあれば憂いなしです。



《防災マップづくり H25. 10. 19》



《防災マップづくり H25. 10. 19》



《通報訓練 H26. 9. 27》

12.1 月役員会について

12月18日、1月15日、役員会を開催し、総務、防犯・防災、福祉、健康・生涯学習、地域活性化の各部会から、活動報告並びに今後の予定等の説明がありました。(次に各部会の内容や他の議題等を載せていますので、ご覧ください。)



(役員会の様子 1/15)

住民自治協議会「5部会」の事業報告・今後の予定

《5部会》

- 総務 ・今年度の「災害時要援護者避難支援プラン個別の支援計画」の追加が作成されています。2月26日、区長並びに民生委員・児童委員の皆様にご集まりいただき、「災害時要援護者避難支援プラン個別の支援計画」等について話し合いをする会を持ちます。よろしくお願いいたします。
- 防犯・防災・防災マップ看板は、ご家庭に配付したものをより分かりやすくしており、年度内に設置します。
 - ・「みまもりネット」が発足し約150名の方々に参加していただいています。ジャケット・帽子の着用をし、見守りをしてほしいと思います。
 - ・14地区を対象に土砂災害を想定した出前講座を開催し、9月27日に緊急連絡網の訓練を行いました。
 - ・11月20日、みまもり隊40数名と保護者37名が小学校に集まって、児童と共に通学路の危険場所の確認をしました。これから、防犯マップを作成し、より安全安心な東西条地区にしていきたいと考えています。
 - ・東広島市の自主防災組織率が58%を越えたと新聞記事にありました。自主防災組織を作ることが「減災、安全安心」に繋がります。現在の組織で登録できそうなので、東西条地区全体として登録したいと思います。尚、東西条地区全体の避難訓練も行いたいと考えています。
- 福祉 ・「子ども民生委員体験活動」（1回目：9月25日～27日、2回目：12月20日～23日）子ども用の青いジャンパーをつくりました。松賀中学校の生徒が育てた花をお土産として持参しています。来年度は中学校の生徒の訪問も前向きに検討しています。
 - ・東広島市市勢要覧の『自立のまちづくり～新たな発想を活かした自立と協働のまち～』というところに、防犯・防災部会の「防災マップづくり・防災訓練（情報伝達訓練）」と共に掲載されています。（先月配付済み。）
 - ・2月22日、「地域まるごとサロンパーティ」を行います。スポーツ推進員のご指導のもと、簡単な体操も行いますので、多くの皆様のご参加をお願いします。
- 健康・生涯学習
 - ・3月1日に「第15回さわやかウォークの日歩こうDAY」を行います。1月の部会でコースを決定し、地域の皆様方にお知らせします。また、3月11日には、来年度の事業計画を立てます。
- 地域活性化 ・「東西条まつり」は、天候にも恵まれ、多くの皆様方の協力で盛り上がりました。保育所の園児さんから90歳代の方まで幅広い方々の参加を得ました。
 - ・来年度の事業計画を年度末に役員で相談します。

《役員会での上記以外の主な連絡、審議事項・審議内容・意見等》

- 住民自治協議会とまちづくり協議会からテントを地域センターに2張寄贈していただきました。東西条まつり等で活用していきます。有難うございました。（東西条地域センターより）
- 治山堰堤緊急点検（調査期間：H27年2月上旬～3月下旬）が行われます。詳細につきましては、回覧にて地域の皆様にお知らせします。
- 1月24日、東西条小学校で「とんど」を行います。12時に点火予定です。
- 次回役員会 2月19日（木）18：00～19：30

《お手元に「たより」が届いた時には終了している行事もあります。ご了承ください。》

東西条地域センターからのお知らせ

○ 「来年度(平成27年4月1日～平成28年3月31日)」の計画について

1月も残り少なくなり、今年度も後2カ月を残すだけとなりました。現在、来年度の計画を練っているところですが、地域センターの設置目的を大切に、多くの皆様方にとりまして、「来るのが楽しく、来て良かった」と言える地域センターを目指しています。

地域センターの設置目的は、市民協働のまちづくり行動計画に基づき、「公民館等の従来の生涯学習機能を継承しつつ、より地域の拠点性を高めることで、住みよい地域社会の形成に寄与すること」です。生涯学習としての機能で重要なことは、「学ぼうとする時、何時でも学べることのできる場所の確保」ではないかと存じます。その一環として、現在様々な自主活動講座が皆様方のお力で開催されています。どの講座も、有意義な活動をされています。入会希望の方は地域センターへご連絡ください。尚、活動の詳細につきましては、地域センターロビーの壁面に貼っている資料をご覧ください。

現在行われている自主活動講座は次の通りです。(曜日毎、講座順不同)

- 月曜日：フラダンス（第1・3）、オカリナ（第1・3）、韓国語（毎週）、スポーツダンス（毎週）
- 火曜日：絵画（第1）、パッチワーク（第2・4）、子ども書道（毎週）、空手（毎週）、子どもダンス（毎週）、健康体操（毎週）
- 水曜日：スポーツダンス（毎週）、大人のフィットネス・ダンス（毎週）、料理（第3）、囲碁（毎週）、子ども書道（毎週）、琴（第1, 3）
- 木曜日：大正琴（第2・4）、ベビーヨガ（隔週月2回）、ヨガ（毎週）、華道（第1）、水墨画（第1, 3）
- 金曜日：うたごえ（第1・3）、親子ヨガ（各クラス月1回）、囲碁（毎週）、カラオケ（第1・3）、太極拳（第1・3）、園芸（第2）、
- 土曜日：邦楽（毎週土曜日）、舞踊（月3回土曜日）、

主催講座は、生涯学習課の審査を受けて許可された講座で、開設を認められたものですが、来年度も社会・地域の要請・課題を題材として取り入れ、学習したことが地域づくり等の具体的な行動に結びつくような事業を展開したいと考えています。

事業内容としては、まちづくり支援事業、人権教育事業、家庭教育支援事業、青少年の健全育成事業、少子・高齢社会に対応した事業、その他、社会的課題や東広島市行政・地域課題解決の為の事業（男女共同参画社会形成の為の事業、子育て支援、平和教育、国際理解・国際協力、環境問題解決の為の事業、高度情報化社会に対応した事業）等があります。

開催予定の主催講座については、3月末頃、皆様にご案内します。奮ってご参加いただきますようよろしくお願いいたします。



《元旦の東西条地域センター》



《ロビーの掲示：自主活動講座》



《主催講座：「歴史の散歩道」より》

○ 「避難訓練」開催

1月14日、消防・避難訓練を開催しました。ニュースポーツと囲碁教室の皆さんが参加し、通報訓練、避難誘導の仕方、水消火器を使用しての消火活動等を行いました。調理室からの出火を想定した避難訓練でしたので、出火場所付近を避けて避難場所である駐車場の南側へ移動しました。館内放送から人数の点検が終了するまで約2分弱、その後、消火訓練をして終了しました。火災はいつ起きるか分かりません。起きた時にどうするかを事前に頭に入れて行動すべきことを学びました。



《消防・避難訓練》

子ども民生委員体験活動について

子ども民生委員体験活動の2回目を12月20日から23日にかけて行いました。松賀中学校栽培部の生徒が育てた葉ボタン等の鉢を民生委員児童委員の方々と一緒に東西条小学校の児童がお一人暮らしの高齢者の方々にお渡ししました。（この体験活動に関しまして、12月にプリントしてお届けしましたように「東広島市市勢要覧」「広報東広島」にも掲載されています。）

今回も、訪問先の皆様に喜んでいただきました。関係して下さいました皆様方に感謝申し上げます。



《松賀中学校栽培部の生徒が育てた花》

東西条地区 ミニ・ニュース

東西条地区の話題、出来事、史跡等、お届けします。

今回は、「国道375号線バイパス（御菌宇バイパス）4車線化工事完了」です。

山陽自動車道西条インターチェンジ（IC）入口から国道2号線までの4.4 kmに及ぶ工事の全てが終わりました。平成19年には西条IC南側の一部、そして、昨年はJR山陽線をまたぐ陸橋と国道2号線の北側約1.8 kmの拡副工事もあり、今回で残りの約1.3 kmが完成し、9年がかりの工事の全てが完了しました。平日の朝や土日は長い車の列ができていましたが、現在はスムーズな流れになっています。また、裏道へ抜ける車も少なくなり、より安全になったのではないかと思います。



《吉土実歩道橋からの眺め》

「東西条地域センターだより第10号（発行10月24日）」でも記載しましたように、中央分離帯の設置により双方向からの車同士の事故は少なくなります。車を運転される方は、追い越しや車線変更をする時、早めに指示を出す等十分注意してほしいと思います。また、店舗に行く場合も、Uターンをして行くことが増えると思いますので、車だけでなく、歩行者にも気をつけての運転をお願いします。また、歩行者の方々は、道路幅が広くなりましたので横断する時には、今まで以上に注意してほしいと思います。そして、皆さんの力で、事故のない、安全安心なまち「東西条」にしていきたいと思います。